

## Japan AT フォーラム 2021 論文集の原稿執筆のしおり（タイトル）

情報太郎\*, 福祉まなぶ\*\*

(\*福祉情報大学 工学研究科, \*\*教育大学 工学部)

## 1. はじめに

このしおりは、Japan ATフォーラム論文集の原稿を執筆する際の注意事項について示しています。この表記は目安として、マージンを注意していただければ、自由にレイアウトしていただいて結構です（2コラムを1コラムにしても可能）。

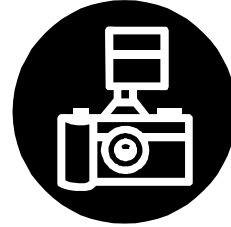


図1 図のレイアウトの一例

## 2. 原稿の書式について

以下を目安として、予稿の作成をお願いします。

- (1) 原稿用紙サイズはA4 (210mm×297mm) 2ページで作成してください。
- (2) マージンを上辺25mm以上、下辺15mm以上、左右15mm以上設けてください。
- (3) 本しおりを参考に、1行目に論文のタイトル、2行目に著者氏名、3行目に著者の所属を1段組みで書いてください。その下に本文を2段組みで書いてください。なお、本文の行間は、全体が2ページに収まるよう、適宜調整ください。
- (4) 本しおりを参考に、タイトルの前の部分には事務局で論文番号を書き込みますのでスペースを空けておいてください。
- (5) 各書体は以下の書式を用いること。
  - ・論文タイトル 14ptゴシック系フォント
  - ・著者 12pt明朝系フォント
  - ・著者の所属 10pt明朝系フォント
  - ・本文の見出 10.5ptゴシック系フォント
  - ・本文 10.5pt明朝系フォント

- (6) 図や写真には、それらの下に図の通し番号と説明を加えてください。

- (7) 表に関しては、その上の部分に通し番号と説明を加えてください（たとえば、表1 フォントの一覧）。
- (8) 数式も見やすい大ききさで書き、通し番号を付けてください。
- (9) 原稿は白黒での作成となります。
- (10) ページ番号は記入しないでください。
- (11) 最終的な提出フォーマットはword形式です。Word形式以外の場合は、PDF形式に変換してご提出ください。

## (12) 参考文献の書き方例

## 参考文献

- [1] 井手大介, 梶原巧, 淡野公一, 田村宏樹, 外山貴子, “適応バイアス線形OTA を用いた複素バンドパスフィルタの設計と解析,” 2006 年度電子情報通信学会九州支部学生会講演会論文集, A-12, p.6, 2006.

## 3. 原稿の提出について

原稿の提出は9月3日(金)までをお願いします。

■■Japan ATフォーラム2021事務局■■

sangaku@kumamoto-nct.ac.jp

TEL.096-242-6433

〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2

熊本高等専門学校・総務課 研究・社会連携係